2019年6月～2024年8月に当院で癌に対して切除不能・再発膵癌にてがんゲノム検査を受けた方へ

研究：[当院における切除不能・再発膵癌に対するがん遺伝子パネル検査の実態調査]の実施について

1．研究の対象

2019年6月1日から2024年8月31日までに切除不能・再発膵癌にて当院でがんゲノム検査を受けた方

2．研究目的・方法

進行膵癌に対する全身化学療法の実地臨床におけるCGP検査の有効性を検証し、より良い治療戦略について考察する事を目的とします。当院で治療を受けられた進行膵癌の患者さんの治療内容およびCGP検査結果と診療情報を集積し、解析します。診療情報は診療録および治療データベースより収集します。

3．研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、性別、理学所見、血液検査結果、腫瘍マーカー、内視鏡所見、病理学的所見、放射線学的所見、生理学的所見、病歴、治療内容、抗がん剤治療の治療歴、治療開始日、有害事象、予後、最終生存確認日など。本研究で新たに試料を採取する予定はありません。

利用開始予定日：　2024年10月30日

4．研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2026年3月末、予定症例数は約70例の見通しです。

5．研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表する予定です。

6．個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

情報公開用文書

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】国立病院機構　四国がんセンター　消化器内科
【研究責任者】大鶴徹
【連絡先】〒791-0280　愛媛県松山市南梅本町甲160
国立病院機構　四国がんセンター　消化器内科
TEL: 089-999-1111（代表）
FAX: 089-999-1100

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい

以上

Ver. 1.0 2024/09/17